

広島中央郵便局長
長瀬欣也殿

郵政産業労働者ユニオン
広島中央支部
支部長 永瀬智之

2023年春季生活闘争の要求

- 1、 正社員の基本給を月額29,000円以上引きあげること
- 2、 月給制契約社員の基本月額を31,000円以上引き上げること
- 3、 時給制契約社員時間給を1,500円以上とすること
- 4、 再雇用シニアスタッフ社員の基本給を月額37,000円以上引き上げること
- 5、 シニアスタッフ社員の基本給を月額37,000円以上引き上げること
- 6、 広島中央郵便局における、以下の社員数を明らかにすること
 - ・社員総数を明らかにすること
 - ・地域基幹職の人数を明らかにすること
 - ・一般職の人数を明らかにすること
 - ・再雇用シニアスタッフ社員の人数を明らかにすること
 - ・期間雇用社員（月給制・時給制）の人数を明らかにすること
- 7、 超勤ありきの業務内容から、1日8時間労働（事故処理も含む）で終わるよう改善すると共に、大幅な増員を正社員で確保すること
（郵便部～5名 1集～5名 2集～5名 3集～5名 4集～3名 5集～6名）
- 8、 本人同意のない強制配転はしないこと（業務に支障が起こるような、シャッフル班異動も行わないこと）
- 9、 年次有給休暇の残日数を各部ごとに明らかにすること
- 10、 アソシエイト社員からの一般職社員への登用や一般職からの地域基幹職、役職への昇格、昇給等について組合差別を行わないこと
- 11、 定期健康診断について、全ての社員が勤務時間中に受診出来るよう対策を講じると共に、勤務時間内に受診出来ない場合は、超過勤務手当と交通費を支給すること
- 12、 病気休暇取得に関して、診断書必須ではなく領収書提出でも承認すること
- 13、 作業能率手当の基準を平準化し、対象者全員が趣旨（士気向上）に繋がるよう見直すこと
- 14、 自家用車・バイクで通勤している社員に対する通勤手当について、年1回の見直しを4回見直すようにすること
- 15、 バイクの更改基準について、年数ではなく走行距離を基準とするように上申すること
- 16、 2輪自主点検項目のオイル交換について、これまで1オイル交換につき、業者に対して約

500円程度支払われたと聞いています。今日の自主点検においては、物数が少ない日は減区になり、社員は超勤でほぼ対応しているのが現状です。会社として費用対効果についての考えを明らかにすること

- 17, 祝日に年休を勝手に入れず、年休を入れるか、承認欠務にするかは事前に本人の意思確認をすること

以上の要求を提出しますので、3月14日までに誠意ある回答をお願いします